旭ヶ丘キリストの教会
主日礼拝順序
２０２０年８月２日

司会：千田俊昭
奏楽：千田祥子

黙　　祷		一　同
讃　　美※	讃美歌498「あぁ御霊よ」	一　同
主の祈り※	（聖歌表扉または讃美歌564番をご覧ください）	
讃　　美	Ⅱ讃美歌188「君のたまものと」	一　同
教会学校	絵本「十字架の道」	
讃　　美	Ⅱ讃美歌185「カルバリ山の」	一　同
聖書朗読	ヨハネ18:28-40	
奨　　励	ヨハネ伝の福音(第64回)	牧　師
主　　題	**「命懸けの真実の愛」**	
讃　　美	讃美歌313「この世のつとめ」	一　同
献　　金	献金と感謝の祈り	
聖　　餐		
頌　　栄※	讃美歌546「聖なるかな」	一　同
祝　　祷※		牧　師
来週の箇所	エレミヤ書第 51,52 章	

※印のところでは御起立下さい。

☆　はじめて集会においでの皆様。心から喜び、感謝してお迎え申しあげます。しかし、初めての方に無理な勧誘をするようなことは、一切いたしません。むしろ、そっとしておきたいと思うわけです。その態度を冷淡や不親切と誤解なさらないで下さい。
☆　私たちは何派にも属さないクリスチャン個人の自由な交わりの教会です。聖書を学び、キリストに信頼し、キリストが与えてくださる神の義を何より大事にし、信じる者同志が兄弟姉妹として受け入れ合う群れです。
☆　献金は神への感謝として、各自が自由意志で行うものです（２ｺﾘﾝﾄ9:7）。入り口に献金箱がありますので、どうぞご利用下さい。
☆　キリスト教について、あるいはどんな質問でも、いつでも遠慮なく牧師にご相談下さい。
☆　第二礼拝後、軽食を用意してありますので、お時間のある方はどなたでも、ご自由にお召し上がり下さい。
☆　二階に教会図書がありますので、どうぞご利用下さい。

旭ヶ丘キリストの教会　ニュース

《今週の歩み》
８／２（日）聖日礼拝
／３（月）
／４（火）
／５（水）
／６（木）10:00聖研
／７（金）
／８（土）13:子供ｵｰﾌﾟﾝﾊｳｽ

《祈りの課題》
①コロナ禍終息のために
②礼拝に来れなかった人々のために
③教会学校の子供たちも救われますように

《神殿北東端のアントニヤ要塞》

良書ハイライト

「イエスとの会見」
（「ピラトの報告書」小牧者出版、1996）より

イエスが来ました。皇帝陛下は、私がローマ人の血にスペイン人の血が混ざった血統を持つ者として、恐れなどの虚弱な感情は知らない者であることを、よくご存知のことと存じます。そのナザレ人が姿を現わした時、私は私の接見室で、行ったり来たりしておりました。しかし、いきなり私の足は何か重いものによって大理石の床に張りつけられたように、全然動けなくなってしまったのです。そのナザレの青年はただ黙って立っていたのですが、私はまるで刑事犯のように手足が震えました。彼は一言も言わなかったのですが、私の前まで近寄り、立っているだけで、「私がここに来ております」とでも言っているようでした。しばらくの間、私はこの非凡な人物を尊敬と恐怖の念を抱いて凝視しました。彼は、あらゆる神々と英雄たちを描いた数多くの画家たちでさえ描くことのできない、そのような人でありました。私はあまりにも恐くて身震いがしましたので、彼に近寄ることができませんでした。

…「青年よ！」と私は優しい口調で話しかけました。「あなたは私の要求を、命令として受け取らなければならない。私の統治下にある、あらゆる地方の安全のためにだ。あなたは説教する時、もっと穏健な態度を取らなければならない。私の命令を守ってほしい。そうしなかった場合、その結果がどうなるかはあなたにも充分わかるはずだ。来てくれてありがとう。ではまた。」

「地の君主よ」とイエスは口を開きました。「私はこの世に戦争を引き起こすためにきたのではなく、平和と愛と慈悲を与えるために来たのです。私は皇帝アウグストがローマの世界に平和を与えたちょうどその日に生まれました。迫害は私から出るのではありません。私は他人からの迫害を予想していますし、私に道を示してくださった私の父のみこころに服従して、その迫害を甘受することになるでしょう。ですから、あなたのこの世的な思慮分別や知恵を差し控えて下さい。幕屋に犠牲の供え物をほふることは、あなたの権力に属したものではありません」

このように言った後、彼は透明な魂のように接見室のカーテンの後ろへと消え去りました。私は、その青年の前でどうしようもなく戸惑っていた重圧感から解放されて、安堵のため息をつきました。